

こんにちは。
町長です。



今、小鹿野町が抱えている最大の課題は、少子化であると思います。平成28年度の1年間で小鹿野町で生まれた子どもの人数は、42人でした。平成29年度もこのまま推移すると昨年度同様な

人数となると思います。

出生者数の減少は、全国的な喫緊の課題であり、小鹿野町固有の問題ではないと存じます。国立社会保障・人口問題研究所が発表した「日本の将来推計人口」(2017年)では、2015年時点では1億2,700万人を数えた日本の総人口が、50年後には9,000万人を下回り、100年も経たないうちに5,000万人ほどに減少してしまう推計が出されています。このような急

町民の皆さんこんにちは。この度、広報おがのに「こんにちは。町長です。」の欄を設けさせていただきます。

このコーナーでは、私が町政についてふだん考えていることや、思っていることなどを載せさせていただきますと存じます。

激な人口減少は、世界史上で類例がないと言われております。

人口減少は、様々な問題を起こし、最終的には国家の存立までも危うくしてしまう恐れもあると思います。

そのような大きく確実な流れが予測される中、小鹿野町もその大きな波に飲み込まれようとしております。

これからは従来のやり方を続けて行くと、町政運営も非常に厳しくなると考えます。今から、将来の人口減少を見据えて取組を開始しないと手遅れになります。

あれも、これもと手を広げてしまうと大変なことになると思いますので「選択と集中」をキーワードとして、コンパクトで効率的なまちづくりを推進してまいりたいと存じます。

小鹿野町長 森 真太郎